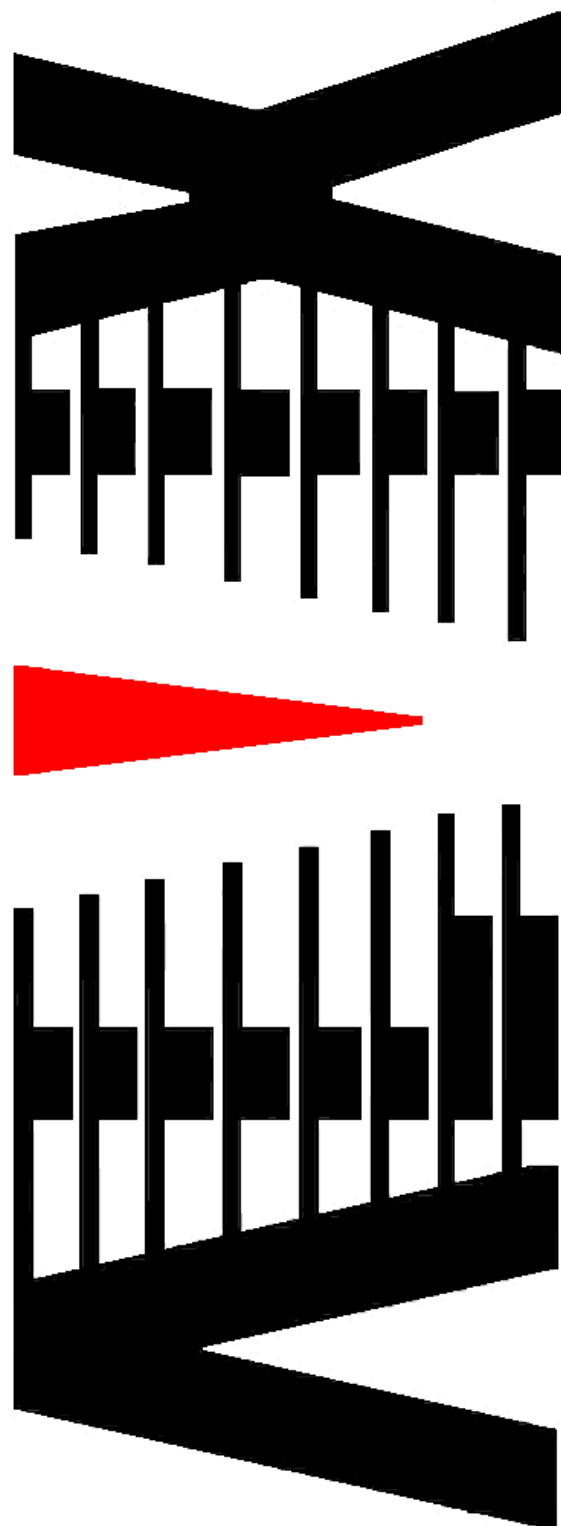


同期信号 位相比較監視装置
BBD-200

設定値解析ツール取扱説明書

Ver. 1. 0. 0



目 次

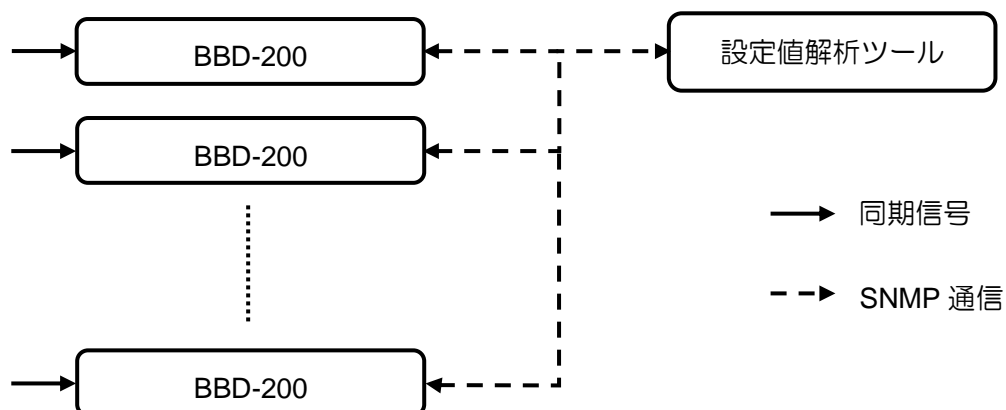
	ページ
1. 概要	1
2. 画面説明	2
2. 1 メイン画面	2
2. 2 メニュー	3
2. 3 ログエリア	5
2. 4 時刻補正	6

1. 概要

本書は、「BBD-200」からの通知を解析するツール（以下、設定値解析ツール）の取り扱いについて説明するものです。

設定値解析ツールは、BBD-200（以下、装置）からの通知 TRAP の受信ならびにロギング、装置に対する設定を行うことができます。

以下にシステム概要を示します。



2. 画面説明

2.1 メイン画面

◇設定値解析ツールを起動した際に表示される画面です。



図2.1 メイン画面

① メニュー

詳細は、「2-2 メニュー」を参照してください。

② 解析開始/停止ボタン

ボタンをクリックすると、解析を開始し、ボタンは に変わります。
 ボタンをクリックすると、解析が停止し、ボタンは に変わります。

③ ログエリア

装置から通知されるエラーTRAPの内容を表示します。詳細は、「2-3 ログエリア」を参照してください。

④ エラータリ

装置からエラーTRAP通知を受けると、 に変わります。エラーが回復すると、 に戻ります。また、ボタンをクリックしても、 に戻ることができます。この時、PATLITE社製ネットワーク監視表示灯のIPアドレスを指定している場合、表示灯に対し、消灯コマンド※1を送信します。

※1 動作確認済：PATLITE社製 NHE-3FB

⑤ 時刻補正

装置の時刻補正を行います。詳細は、「2-4 時刻補正」を参照してください。

2. 2 メニュー

2. 2. 1 設定

(1) 接続設定

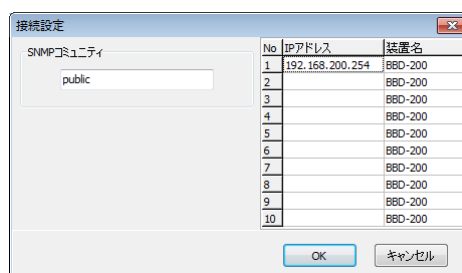


図2. 2. 1. 1 接続設定

- ① メニューバーの「設定」→「接続」をクリックすると、接続設定画面が表示されます。
- ② IPアドレス欄に接続する装置のIPアドレスを入力します。
- ③ 変更を反映する場合は、 ボタンをクリックし、本画面を閉じます。
変更を破棄し、メイン画面に戻る場合は、 ボタンか をクリックしてください。

(2) CSV ログ保存設定

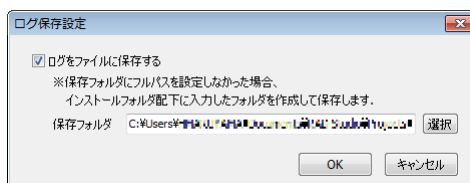


図2. 2. 1. 2 CSV ログ保存設定

- ① メニューバーの「設定」→「CSV ログ保存」をクリックすると、CSV ログ保存設定画面が表示されます。
- ② ログを保存する場合は、「ログをファイルに保存する」にチェックを入れ、保存フォルダに保存先を指定してください。
- ③ 変更を反映する場合は、 ボタンをクリックし、本画面を閉じます。
変更を破棄し、メイン画面に戻る場合は、 ボタンか をクリックしてください。

2. 2. 2 情報

(1) 参照/設定

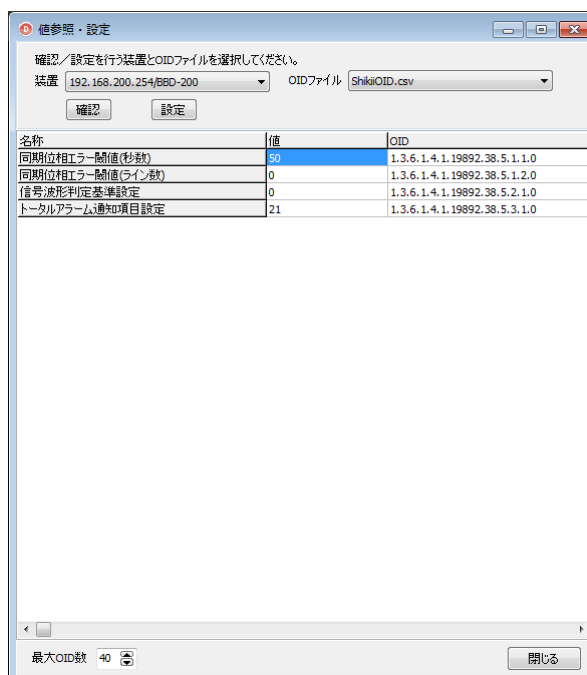


図2. 2. 2. 1 値参照・設定

- ① メニューバーの「情報」→「参照/設定」をクリックすると、値参照・設定画面が表示されます。
- ② 値の参照/設定を行う装置と、OID ファイルをリストから選択します。
- ③ 装置の値を参照する場合は、 ボタンをクリックしてください。
- ④ 装置に値を設定する場合は、設定したい値に変更し、 ボタンをクリックしてください。

2. 2. 3 ログ

(1) ログ削除

- ① ログエリアのログを削除したい場合は、メニューバーの「ログ」→「ログ削除」をクリックしてください。

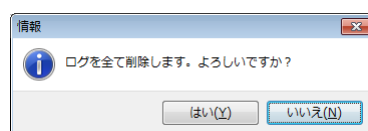


図2. 2. 3. 1 ログ削除確認ダイアログ

- ② 確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックすると、ログが削除されます。
※CSVに保存したログは削除されません。

2. 3 ログエリア

装置からのTRAP通知の確認が行えます。

発生日時	装置	通知	フレーム(ライン)	垂直[μSec]
2016/06/14 18:23:37.048	6	同期位相異常	-176	-38.650
2016/06/14 18:23:38.048	6	同期位相異常	-176	-39.545
2016/06/14 18:23:39.048	6	同期位相異常	-176	-40.250
2016/06/14 18:23:40.048	6	同期位相異常	-176	-41.140
2016/06/14 18:23:41.048	6	同期位相異常	-176	-41.875
2016/06/14 18:23:41.821	5	コールドスタートを受信しました		
2016/06/14 18:23:42.048	6	同期位相異常	-176	-42.740
2016/06/14 18:23:43.048	6	同期位相異常	-176	-43.470
2016/06/14 18:23:44.048	6	同期位相異常	-176	-44.365
2016/06/14 18:23:44.940	5	本体ステータス 起動中		
2016/06/14 18:23:44.944	5	本体ステータス 正常		
2016/06/14 18:23:45.048	5	[# 1] NTSC(セクタアップ有)		
2016/06/14 18:23:45.048	5	[# 2] NTSC(セクタアップ有)		
2016/06/14 18:23:45.048	6	同期位相異常	-176	-45.885
2016/06/14 18:23:46.048	6	同期位相異常	-176	-46.755
2016/06/14 18:23:47.048	6	同期位相異常	-176	-47.515
2016/06/14 18:23:48.048	6	同期位相異常	-176	-48.380
2016/06/14 18:23:49.048	6	同期位相異常	-176	-49.115
2016/06/14 18:23:50.048	6	同期位相異常	-176	-50.010
2016/06/14 18:23:51.048	6	同期位相異常	-176	-50.740
2016/06/14 18:23:52.048	6	同期位相異常	-176	-51.605
2016/06/14 18:23:54.048	6	同期位相異常(回復)		

図2. 3 ログエリア

- ① 発生日時 : TRAP通知日時を表示します。
- ② 装置 : 通知元の装置を接続設定のNo.で表します。
- ③ 通知 : 本体ステータス、入力信号状態、同期位相異常、波形異常等、装置からの通知内容を表示します。
- ④ フレーム/垂直 : 同期位相異常通知の場合に位相値遅延量をライン数と秒数で表します。

2. 4 時刻補正

装置の時刻補正の設定が行えます。



図2. 4 時刻補正

- ① 時刻補正を行う間隔を入力します。
0（分間隔）を指定した場合、時刻補正は行いません。
※ツールからの時刻補正を行う場合は、装置の「NTPサーバとの同期」は無効にしてください。設定の仕方については、装置の取扱説明書を参照してください。
- ② 設定を反映するには、 ボタンをクリックしてください。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038